

就業体験をしてみて

受入企業名 周南市体育協会

私がインターン先として働かせていただいた「周南市体育協会」では、周南市民のスポーツの統一意識として、市民の体力の向上及びスポーツ精神の高揚を図り、スポーツの振興に寄与することを目的に様々なスポーツ振興事業を行っています。

私が体験させていただいた仕事は、キリンビバレッジ周南総合スポーツの施設を利用したいと訪ねて来られるほうたちお客様の対応やパソコンを使った事務作業や雑務など幅広い仕事です。

私は実際に仕事をして、施設を利用したお客様が笑顔で帰られるのをみて、人の役に立つ良い仕事だなと思ったのと同時に、やりがいも感じることができました。また、事務作業など雑務を長時間座って行う作業の辛さを知りました。

今回のインターンシップを通して学んだことや、大変貴重な経験だと感じたことはたくさんあります。

1 つ目は、仕事に対する意識のあり方に関することです。仕事とはただ単に与えられたものだけをこなすのではなく（それは当たり前のことである）、次の段階を考慮してより効率よく仕上げ、いろいろチャレンジしようとする気持ちが必要であるということです。仕事においてはどんなことでも、自分から関心を持たなければ、何も学べないし成長できないと思いました。このことをこれからの日常でも意識して行いたいと思います。

2 つ目は、コミュニケーション能力の重要性です。インターンシップ中感じたのが、大勢の人前に立ち、話すとき緊張して早口になってしまったり、思うように話せなかったことで、すごく悔しかったです。また、目上の方と話すとき様々な敬語を知っておくべきだということです。社会に出ると幅広い年齢層の方達がおられるので、いろんな方達とコミュニケーションをとるには、いろんな知識を学んでおくこととニュースを見ることがとても大事で必要なことだと感じました。

私が今まで友人とやり取りなどで発揮していたコミュニケーション能力は、ビジネスを行う上でまだまだ不足していると強く感じました。これからもっといろんな知識・教養を身に付けいろんな人とお話しをして人前に立って話すときに動じない力を身に付けようと思います。

3 つ目はビジネスマナーです。ビジネスマナーで大事なのが「ほうれんそう」と聞きました。報告・連絡・相談をするかどうかでその後の動きが大きく変わること、大切なのは手遅れにならないよう、スピード感を意識することだそうです。

インターンシップでの経験をこの先よりよく生かしていけるよう、残りの大学生活を送りたいと考えています。大変貴重な経験ができ良かったです。

